

ますますの活躍を期待

工事10社、業務9社が受賞

帯広開建

【帯広発】帯広開建は二十七日、帯広市内のとかち館で三十年度優良工事等表彰式を行った。表彰対象は、一人ひとりに表彰状を手渡

彰の部長表彰を執り行った。工事部門は十社、業務部門は重複を除き九社が受賞。細井俊宏部長が受賞者

し、優れた功績をたたえ、今後も、今後の活躍に期待を寄せた。

本年度の部長表彰は、二十九度に完成・完了した工事百七十五件、業務二百二十八件の中から審査。成績評定、創意工夫、安全確保の取組などが特に優秀で、他の模範となる企業および技術者を表彰対象として選出した。

このうち、西江建設㈱(帯広)と㈱北土開発(芽室)が施工した十勝川改修の現場に関しては、ICT活用工事となっている。



表彰式はこれまで本部署で挙行していたが、受賞企業の増加を受け、初めてとかち館で実施。式では、帯広開建の幹部職員が見守る中、細井部長が受賞各社の代表者および技術者に表彰状を授与した。

細井部長は「他の模範となる極めて優秀な成果を収め、業界全体の技術向上や開発事業の推進に大きく寄与した」とその功績を評価。また、開発局が推進する働き方改革やi-Constructionに関する取組は、若い技術者にとっても飛躍の契機となるものと考えており、引き続き皆さんの力添えをお願いしたい」と呼びかけた。

その上で「今後も一層の技術開発や優れた人材の育成に尽力していただき、北海道の良質な社会資本整備のため、ますますの活躍を」と期待した。

表彰式終了後、記念写真の撮影を行った(写真は工事部門の受賞者)